

第十條

本協定銀行ハ各種預金ノ利息ヲ前拂スル事ヲ得ズ

四

第十一條

定期預金ノ期間ハ如何ナル場合ト雖モ三ヶ月ヲ下

第十二條

本協定銀行ニ向シテ「無利息」借入金等預金ニア

第十三條

内國爲替勘定預金利率ハ第六條小口當座預金利率

第十四條

當座預金、特別又ハ小口當座預金通知預金及ビ貯蓄

ス

第三章 違約處分

第十五條

本協定銀行ニ於テ本規約所定ノ限度ヲ超過シタル

第十六條

前條ノ違約金ヲ徵セラレタル銀行ニシテ再ビ協定

五

174/22

ルコトヲ得ズ但三ヶ月以内ニ於テ拂戻ス場合ハ其利率ハ
無利息ノ月以上経過シタルハ當座預金ノ利率ヲ超過スルコトヲ得
特別又ハ小口當座預金ノ利率ヲ超過スルコトヲ得
期限後現掛
本協定銀行ニ向シテ「無利息」借入金等預金ニア
ラザルモノヲ預金科目ニ編入シタルトキハ之ヲ預金ト見
做ス實質上預金タルベキモノニ對シ「コール」マ子「借入金
等ノ名稱ヲ附シ第六條ニ反スル取扱ヲナスコトヲ得ズ
第十三條 内國爲替勘定預金利率ハ第六條小口當座預金利率
ノ限度ヲ超過スルコトヲ得ズ
諸貸付金ノ内入返済ヲ別段預金トスル場合ハ其利率ハ貸
付利率ト同一ニスルヲ妨グス

ノ選定シタル審査員ノ審査ヲ經タル上本協定銀行總會ノ
決議ニヨリ違約金貳千圓ヲ徵スベシ
第十六條 前條ノ違約金ヲ徵セラレタル銀行ニシテ再ビ協定
ニ違反シタルトキハ本協定銀行ノ選定シタル審査員ノ審

查ヲ經タル上本協定銀行總會ノ決議ニヨリ之レヲ除名シ
其旨新聞紙ニ廣告シ日本銀行名古屋支店、岐阜縣銀行會、中
央銀行會、東西組合銀行會ニ通告スルモノトス
前項及第十五條ノ決議ハ本協定銀行ノ過半數ニ依ル

第四章 審査員

第十七條

本協定銀行ハ規約違反ノ事實ヲ審査セシムル爲メ
審査員三名ヲ選定ス

選定セラレタル審査員ハ故ナク辭任スルコトヲ得ズ

第十八條

本協定銀行ハ審査員ヨリ規約違反ノ事實ヲ認定シ
タル報告ヲ受ケタルトキハ之ヲ被審査銀行ニ告知シ三日
ヲ經テ異議ノ申立ヲ受ケザルトキハ第十五條及ビ第十六
條ノ手續ヲ行フ

第十九條

被審査銀行ニシテ前條ノ告知ニ對シ異議アルトキ
ハ帳簿及關係書類ヲ審査員ニ閱覽セシムルコトヲ諾シ再
審査ヲ請求スルコトヲ得

再審査ノ結果本協定銀行ノ認定ニ對シテハ更ニ異議ヲ申
出ルコトヲ得ズ

第五章 附則

第二十條

本規約ハ大正八年六月十六日ヨリ施行スルモノト
ス

前項期日前ニ取扱ヒタル定期預金利率ハ其期日迄之ヲ變
更スルヲ要セスト雖滿期後ノ利率ハ第六條ノ限度ヲ超過
スルコトヲ得ズ、當座預金特別又ハ小口當座預金、通知預金
及貯蓄預金利率ハ施行期日ニ於テ變更スルモノトス

内國爲替勘定預金利率ハ大正八年七月一日迄ニ變更スル
モノトス

第二十一條 本協定銀行ハ施行期日前ニ預金公表利率ヲ新聞
紙ニ廣告スベシ爾後改正ノ場合亦同シ
廣告ノ費用ハ本協定銀行均一ニ負擔スルモノトス

第二十二條 各預金證書ニハ其利率(第六條ニ依リ利率ヲ增加
シタルモノハ其利率)ヲ明記スルコトヲ要ス

第二十三條 本協定銀行ハ預金受拂ノ爲メ集配人ヲ派出スル
コトヲ得ス但豫メ届出ヲ爲シタル特定ノ場所ニ派出員ヲ
出張セシムルモノ又ハ定期積金ノ集金ハ此限リニアラズ

第二十四條 本規約ノ廢止又ハ條項ノ變更ハ本協定銀行過半
數ノ同意ヲ得ルコトヲ要ス

本規約加盟ノ證トシテ左ニ記名捺印シ幹事銀行ニ保存スル
モノナリ

大正八年六月六日

- 會社式 大垣 共立銀行
- 會社式 大垣 貯蓄銀行
- 會社式 愛知銀行大垣支店
- 會社式 十六銀行大垣支店

左記銀行ハ前記預金利子協定規約ニ加盟シ大正八年七月一
日ヨリ實施ス仍而左ニ記名捺印スルモノナリ

大正八年六月十二日

會社 赤 阪 銀 行
 會社 神 戶 興 業 銀 行
 會社 十 六 銀 行 西 黑 野 支 店

十

附 帶 規 約

一、本組合銀行ノ各地支店出張所ハ可成本規約ノ利率又ハ之
 レニ近キ利率ヲ以テ當該地方ノ同業者ヲシテ實行セシム
 ルコトヲ勉ムルコト

二、協定規約第二條ノ附近町村ハ左ノ如ク之レヲ定ム
 揖斐郡一圓、赤坂町、神戸町、關ヶ原村

但實施期日ハ七月一日トス

一、從來、慣例ニ得悉ニ贈物ハ爾等何レノ場合ヲ向テ之ヲ發止ス之ニ及ルハ規則
 違反ト認ムルコト

二、預金ニ對シテ第一種貯得種ハ決金者ノ負換カヘキコトハ從來ノ通ケトス之ニ及レ銀行
 之ヲ負換スルコトハ當然規定違反ト認ム

但其中要ヲ生シル場合ハ豫メ但令何レノ承認ヲ得ルコトス

12/1/22

四
法
財
金
銀
行
之
三
月

預金協定加盟銀行

大正十四年二月現在

甲種

共立銀行本支店

貯蓄銀行

鼻銀行本支店

(但佐波支店ヲ除ク)

瀬銀行八神支店

坂銀行本支店

知銀行大垣支店

六銀行大垣支店

西黒野支店

十六銀行本支店

乙種

大橋銀行

共營銀行本支店

久瀬川銀行

天鹽銀行大垣支店

竹鼻支店

淺沼銀行本支店

(但加納、北方、切通支店ヲ除ク)

神戶興業銀行

本田銀行

竹鼻銀行佐波支店

西濃貯金銀行本支店

西濃預金協定加盟銀行

甲種

大垣共立銀行本支店
 大垣貯蓄銀行
 竹鼻銀行本支店
 (但佐波支店ヲ除ク)
 村瀬銀行八神支店
 亦坂銀行本支店
 愛知銀行大垣支店
 十六銀行大垣支店
 西黒野支店
 七十六銀行本支店

大正十四年二月現在

乙種

大橋銀行
 共營銀行本支店
 久瀬川銀行
 天鹽銀行大垣支店
 竹鼻支店
 淺沼銀行本支店
 (但加納、北方、切通支店ヲ除ク)
 神戶興業銀行
 本田銀行
 竹鼻銀行佐波支店
 西濃貯金銀行本支店

11.
演
稿



西... 甲... 大... 編... 行...
六五十四年五月二日

第一號 銀行 文レテ適用シ大正八年十一月芳川銀行
行後銀行 前身ヲシ種ニリ甲種ニ変更シ今年於
ル月規約中(第三号) 添設ヲ追加シ區外流入ニ對シ
ル利率ヲ制限シ今年一月ニハ戻規約第拾四條
第一号ヲ改正シ制裁ヲ一層嚴シ此間堀調ヲ宜ク確
守セリ

利率 改定ニ就テハ靜吾縣聯合銀行會遠江同盟銀
行會ト振調ヲ得テ大正九年二月ニ利率ヲ引上テ全
年各月全年九月ニハ金融市場ノ異情ニ鑑ミ引下
リ実行ニ於テ今年四月ニハ之レヲ引上ケ其後改正
ヲ見不今日(現在利率第四号)ニ至レリ
添付關係書類

第一号 該銀行預金利率協定規約 第二号 已域外預金流入額制限決議
第三号 該銀行執行規約 第四号 改正 第五号 現行利率
第五号 加盟銀行

渣打回盤銀行預金利率協定規約

出部一子

該行日盟銀行利率規定規約

第壹章 總則

第壹條 該行日盟銀行ハ現在ノ情況ノ鑑ミ利率

協定ヲ依テ之ニ本規約ヲ定メ之ヲ誠實ニ

遵守スルコトヲ約ス

第貳條 本規約ハ公表セザルモノトス

第參條 本規約ハ日本銀行各支店ニ通知ス

第肆條 利率

第肆條 預金公表利率九ノ如シ

定期預金 年利

當座預金 日歩

特別預金

通知其他

大分 六分五厘以下

長崎 七厘以下

鹿兒島 特別及當座一七厘五厘以下

通知 別收預金十二

九年三月
十年九月
改定前略

十年四月改定(現行)

第五條 同盟銀行ハ甲乙二種ニ分テ各九ノ限度迄

利率ヲ附スルコトヲ得
定期預金 甲年利六分ニ在
乙〃 六分四厘

土年四月改定
規則

當座預金 甲乙皆歩率并兼在
特別預金 甲乙共日歩率并兼在
通知預金 甲乙共日歩率并兼在

定期預金(甲)六分八厘以下
當座預金(甲)七分以下
特別預金(甲)七分以下
通知預金(甲)七分以下

定期預金ハ三月ヲ廢止
六月以上トス

同業者間ノ定期預金ハ
六分八厘以下トス(甲)

前項定期預金利率ハ大正七年十二月二
十四日ヨリ當座其他預金利率ハ大正八
年一月二十日迄ニ実行スルモノトス

前條甲乙別ハ資本金百万圓以上ノ存款
店業レシハ預金百万圓以上ノ有スル銀行

第七條 同盟銀行ハ第五條ニ規定セル利率ノ限度

以外ハ如何ナル名義又ハ方法ヲ以テ
拘ラズ之ヨリ超過シタル支拂ヲナスコト
得ズ

但シ債用人ノ強制積立金身元保証金ハ債用
人ノ救済獎勵優遇ノ目的トスル預金ハ此限

第八條 同盟銀行ハ各種預金ノ利息ヲ前拂スルコト

第九條 定期預金ノ期間ハ如何ナル場合トモ
月ヲ下ルコトヲ得

但シ各月終ニ於テ拂戻スル場合其利率
ハ特別又ハ平均ニ預金ノ利率ヲ超過スルコト
ヲ得ズ

第拾条 同盟銀行ニシテ...

キハ之ヲ預金ト見做ス...

内國為替勘定預金...

第拾一条

内國為替勘定預金...

内國為替勘定預金...

内國為替勘定預金...

第拾二条

預金利息ノ計...

第拾三条 同盟銀行ハ...

之ヲ審査委員...

第拾四条 審査委員...

之ヲ審査委員...

9/1/23 決議修正

銀行ハ...

第拾五条 同盟銀行...

之ヲ審査委員...

之ヲ審査委員...

再審查、總走、計レ下ハ、更ニ異議、自由出テ

第六條 同盟銀行ハ、除名セテ、レテ、銀行ト共目レテ

第七條 審查委員ハ、五名以内トシ、當番幹事ニ於テ、

第八條 審查委員ハ、都度、同盟銀行三分ノ一以

第九條 當番幹事ハ、前條ノ規定ニ依ラズ、シテ、審查委員

第十條 被審查銀行ハ、第六條、第七條ノ規定ニ依

第四章 附則

其對於本規、ハ、正、七年十二月十六日、施行スルニ

前項ノ期日、前ニ取扱タル定期預金利率ハ、其

期日迄之ヲ、喪失スルコト、雖モ満期後

當座預金、第五條ノ限度ヲ超ユルコト、得ス

第六條 同盟銀行ハ、預金受拂、爲メ、集配人ヲ派出ス

但シ、豫メ届出、爲シタル特定ノ場所ニ派員ス

第七條 本規約ノ廢止、同意ヲ得ルコトヲ要ス

第八條 本規約ノ廢止、同意ヲ得ルコトヲ要ス

第廿九條 貸出利率、協定ハ同盟銀行三分一以上ノ

同意ヲ得ルコトヲ要ス

當分ノ内貸出利率ヲ九ノ如クス

一、手形貸付及手形割引

最低利率日歩前貸特別最低利率日歩

大正十一年十月決議
利率協定規則區域外、
營業所在者ヲ以テ該會ヲ
受入レ又ハ該次ヲ為ス場合ニ
依リモ協定利率ニ超過スル
利息ヲ得ル事ヲ得ス。

但シ後利、元ノ八日歩式錢計下ルコト得ス

一、當座貸付、日歩式錢計

第廿八條 普通貯蓄預金、定期積金及振込貯金ノ利

率ハ便宜之ヲ是ムルコトヲ得

但シ第五條ノ協定利率ヲ超過スルコト得ス

本規約加附ノ註ニシテ部名捺印スルモノトス

以上

第廿七條

法 議

一、利率協定規則區域外、
營業所在者ヲ以テ預金ヲ

受入レ又ハ該次ヲ為ス場合ニ於テモ協定利率ニ

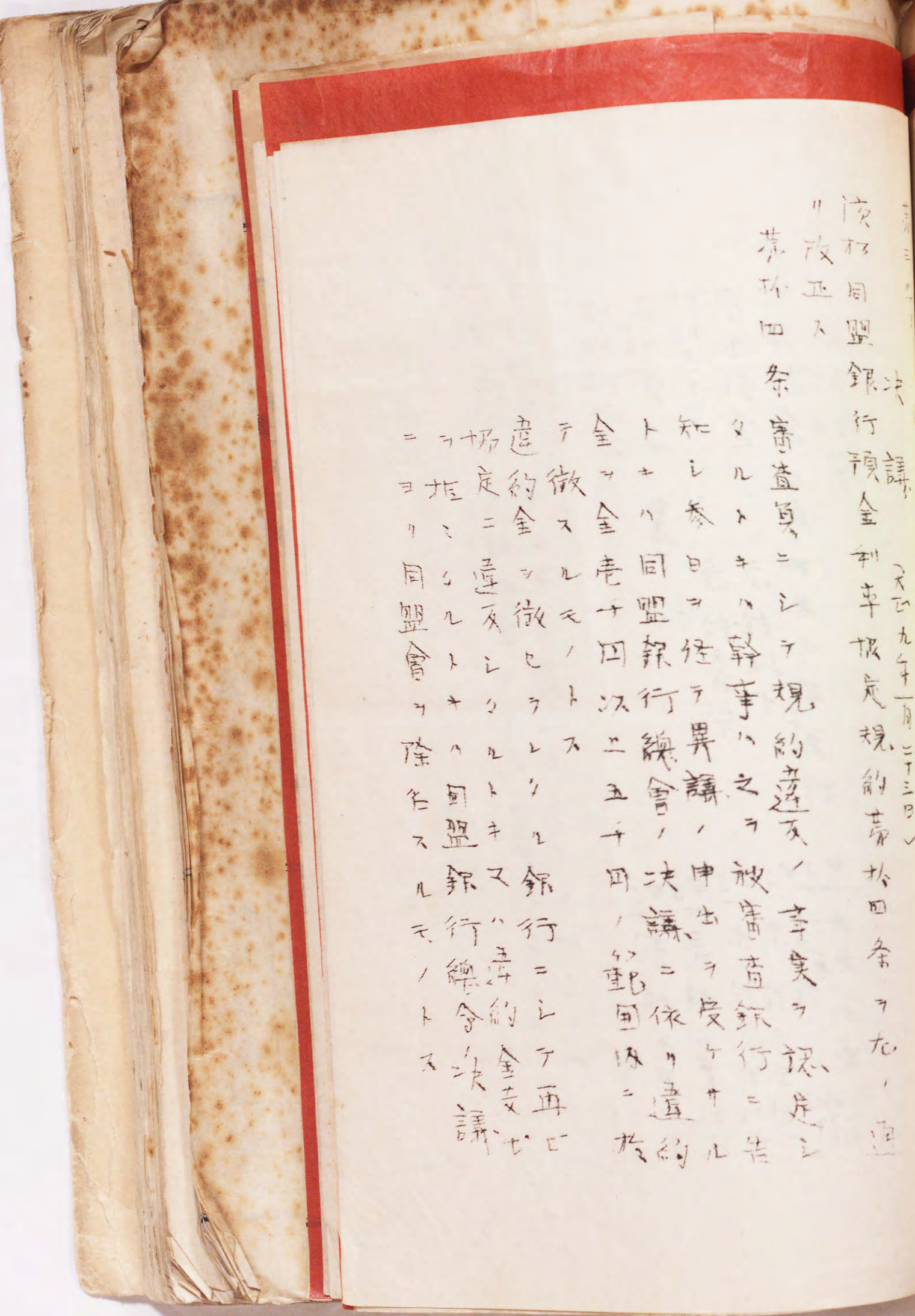
超過スル利息ヲ得ス

超過スル利息ヲ得ス

大正八年十月廿六日施行

決議 天正九年十一月二十三日
該同盟銀行預金利率規定規約第廿四條ヲ九、通
リ改正ス
第廿四條 寄査員ニシテ規約違反ノ事實ヲ認定シ

タルトキハ幹事ハ之ヲ被査銀行ニ告
知シ参日ヲ経テ異議ノ申出ヲ受ケザル
トキハ同盟銀行總會ノ決議ニ依リ違約
金ヲ金売十四次二十五日ノ郵便内ニ於
テ徴スルモノトス
違約金ニ徴セラレタル銀行ニシテ再
次規定ニ違反シタルトキ又ハ該銀行
ニシテ同同盟銀行總會ノ決議



12. 遠江



[Faint handwritten notes in the left margin]

[Faint handwritten notes in the bottom right area]

[Faint handwritten notes on the adjacent page]

第一

第一章 總則
第一條 遠江同盟銀行の現在ノ狀況ニ鑑ミ預金利率等
協定ヲ必要トシ本規約ニ依リ誠實ニ遵守スル

第二

第二條 本規約ハ公表セザルモノトス
第三條 日本銀行名古屋支店ニ之ヲ通知シ其ノ承

第三

第三條 本規約ノ實行ヲ期スルカ爲メ遠江所在ノ銀行
（榛原郡ヲ除ク）ヲ十區ニ分チ各區ニ委員
一名若クハ二名ヲ置ク
但シ各區ニ所屬スル銀行名ハ別ニ之ヲ定ム

第一區
第二區
濱名湖岸
引佐郡（鹿玉村ヲ除ク）

第三 北濱
 第四 北濱
 第五 濱松
 第六 中遠
 第七 周智郡
 第八 袋井附近
 第九 掛川附近
 第十 堀之内附近
 委員ハ定會ニ於テ五ヲ選舉シ毎年秋季定會ニ之ヲ改選ヲナス
 條遠江所存銀行ハ總テ本會ニ加入セシメ本規約ノ實行ヲ期スルモノトス
 若シ之レガ加入ヲ拒絶シタルトキハ其銀行ニ對シ各銀行ハ取引上相當ノ考慮ヲナスコト

定期預金 年利 本歩以下
 當座預金 日歩 壹錢以下
 特別小口 日歩 壹錢貳厘以下
 通知其他預金 日歩
 第本條前條ノ外時宜ニ依リテ、限度迄利率ヲ増スルコト得
 但シ定期預金ニ限リ土地ノ狀況ニヨリ其正
 朱五厘迄ノ利率ヲ附スルコトヲ妨グズ
 定期預金 年利 本歩四厘以下
 當座預金 日歩 壹錢貳厘以下
 特別小口預金 日歩 壹錢四厘以下

若已内ニ於テ前項利率以下ニ協定シタル場合

第七條 同盟銀行ハ前條ニ規定セル利率ノ限度以

外ハ如何ナル名義又ハ方法ヲ以テスルモ之ガ

超過仕拂ヲナスコトヲ得ズ

第八條 同盟銀行ハ各種預金ノ利息ヲ前拂スルコ

第九條 定期預金ノ期間ハ如何ナル場合ト雖參ケ

但シ參ケ月以内ニ於テ拂戻スル場合ハ其利

率ハ特別ノ月以内ニ於テ預金ノ見込ノ實質上預金

トキハ之ヲ預金ト見込ノ實質上預金ト稱シ附

第十條 内國爲替勸定ノ預金利率ハ第六條ニ於

ケル當座預金利率ヲ準用ス

諸貸附金返濟金ノ内入金ヲ別段預金トナシ

タレ場合ハ其ノ利率ハ貸付利率ト同一ニナ

スコト妨ケズ

第十一條 預金利息ノ計算法ハ最低残高ヲ以テ

積算ス

第十三條 同盟銀行ハ本規約違反ノ疑テルコト

ヲ知リタルトキハ其ノ區ノ委員ニ之ヲ通知

第三章 違約處分

シ委員ハ直ニ委員會
必要ニ應シ審査
委員銀行ニ違及ノ疑アルトキハ他区ノ委
員ニ通知スバシ

第十四條 委員會ニ於テ規約違反ノ事實ヲ認定
シタルトキハ之ヲ被審査銀行ニ告知シ一週
間ヲ経テ異議ノ申出キトキハ違約銀行ヲ
除名シ同盟銀行ニ之ヲ通知スモトス

第十五條 被審査銀行ニシテ前條ノ告知ニ對シ
異議アルトキハ帳簿及關係書類ヲ委員ニ閱
覽セシムルコトヲ諾シ再審査ヲ請スルコ
トヲ得再審査ノ認定ニ對シテハ更ニ異議ヲ
申シ出ズルコトヲ得

第十六條 同盟銀行ハ除却セラレタル銀行ト共
同シテ業務ヲ行ヒ又ハ之ヲ取引ナスコトヲ
得

第十四條 本規約ハ大正八年二月十日ヨリ之ヲ
實施スルモノトス

前項ノ期日前ニ取扱ヒタル定期預金利率ハ其期
日迄ハ之ガ變更ヲ要セズト雖モ滿期後ノ利率

當座預金ノ口當座預金及通知預金其他預金
利率ハ施行期日迄ニ之ガ變更ヲ要セズトス
第十九條 同盟銀行ハ預金受拂ノ夕メ集配人ヲ派

第二十條 並通貯金定期積金振置貯金ノ利率ハ第
員ヨ出張セシムルハ此限リニアラズ
但シ豫メ届出ヲシタル特定ノ場所ニ派出

五條ニ於ケル定期預金ノ利率ヲ超過スルコト
 得ガレモ集配人ヲ派出スルヲ妨ケズ
 第二十一條同盟銀行ノ支店又ハ出張店等ニシテ
 本會ニ加入セザルモ本規約ヲ適用シ本店
 其ノ責ニ任ス
 第二十二條本規約ノ廢止又ハ條項ノ變更ハ總會ニ
 於テ出席者三分ノ二以上同意ヲ經ルコトヲ要

第五條 預金利率ヲ定メルコト如シ
 定期預金 年利 六厘以下
 活期預金 日歩 五厘以下
 特別預金 日歩 五厘以下
 通知預金 日歩 五厘以下

第六條 前條ノ外村立ニ依リ九厘限外利率ヲ増カス
 但シ定期預金ニ限リ土地ノ状況ニ依リ其ノ中セアルトキ
 ハ亦原會ノ協議ヲ經テ五厘迄ノ利率ヲ附スル
 定期預金 年利 六厘四厘以下
 活期預金 日歩 五厘以下
 特別預金 日歩 五厘以下
 通知預金 日歩 五厘以下

遠江同盟銀行預金利率協定規程

第二章 利率

第五條 預金利率は、定ムルコトを、如シ

定期預金 年利 百分五厘以下

當座預金 日歩 壹錢壹厘以下

特別小口預金 日歩 壹錢參厘以下

通知其他預金 日歩 壹錢參厘以下

第六條 前條ノ外時宜ニテ、限度迄利率ヲ增加スルコトヲ得

定期預金 年利 百分八厘以下

當座預金 日歩 壹錢參厘以下

特別小口 日歩 壹錢參厘以下

通知其他 日歩 壹錢參厘以下

右以外ニ於テ前項利率以下ノ限定シタル場合ハ其ノ限度ヲ確守スル

ルコトナ

遠江同盟銀行預金協定規約預金利率左ノ通り改正ス
大正十一年四月決議

第五條

預金利率ヲ定ムルコト左ノ如シ

定期預金

年利

六分五厘以下

當座預金

日歩

壹錢以下

特別、小口
通知、其他預金

壹錢參厘以下

第六條

前條ノ外時宜ニヨリ左ノ限度迄利率ヲ増加スルコトヲ得

定期預金

甲 乙

年利

六分八厘以下

山間僻地

七分以下
七分壹厘以下

銀行同業銀行預金利率等表
第一号 銀行同業銀行預金利率等表
第一号 銀行同業銀行預金利率等表

大正十一年四月廿九日

當座預金

甲 乙

壹錢參厘以下

特別又ハ
小口當預

甲 乙
共 共

壹錢四厘以下

通知預金

甲 乙
共 共

各區内ニ於テ前項利率以下ニ協定シタル場合ハ其制限ヲ確守スル
モノトス

遠江同盟銀行 則

第一章 總則
第一條 遠江同盟銀行ハ現在ノ狀況ニ鑑ミ預金利率ノ協定ヲ必要トシ本規約ニ依リ誠實ニ遵守スルコトヲ約ス

第二條 本規約ハ公表セサルモノトス
但シ日本銀行名古屋支店ニ之ヲ通知シ其ノ承認ヲ求メ置クベシ

第三條 本規約ノ實行ヲ期スルガ爲メ遠江所在ノ銀行(榛原郡ヲ除ク)ヲ左ノ十區ニ分チ各區ニ貳名以內第五區(濱松)ハ參名ノ委員ヲ置キ委員中ヨリ互選ヲ以テ參名ノ幹事ヲ選出シ本規約一切ノ事務ヲ處理セシム

但シ各區(所屬セル銀行名ハ別ニ之ヲ定ム)
第一區 引佐郡(龜玉村ヲ除ク)
第二區 濱名湖岸
第三區 北濱
第四區 北遠
第五區 濱松
第六區 中遠
第七區 周智郡
第八區 袋井附近
第九區 掛川附近
第十區 堀之内附近

第四條 遠江所在ノ銀行ハ總會ニ加入セシメ本規約ノ實行ヲ期スルモノトス若シ之ガ加入ヲ拒絕シタルトキハ其銀行ニ對シ各銀行ハ取引上相當ノ考慮ヲナスコトヲ要ス

第二章 利率

第五條 預金利率ヲ定ムルコト左ノ如シ
定期預金 年利 六分五厘以下
當座預金 日歩 壹錢以下

特別小口 日歩 壹錢參厘以下
通知其他預金 日歩 壹錢參厘以下

第六條 前條ノ外時宜ニ依リ左ノ限度迄利率ヲ増加スルニトヲ得

Table with columns for '定期預金' (Fixed Deposit) and '當座預金' (Current Deposit). It lists interest rates for different types like '山間' (Mountain), '僻地' (Remote), '日歩' (Daily), and '全' (All). Interest rates range from 6.8% to 7.7% for fixed deposits and 100 Ryō to 400 Ryō for current deposits.

第七條 同盟銀行ハ前條ニ協定セル利率ノ限度以外ハ如何ナル名義又ハ方法ヲ以テスルモ仕拂ヲナスコトヲ得ズ

第八條 預金利率ノ計算ハ最低殘高ニ依リ積算シ如何ナル場合ニ於テモ前拂ヲ爲スコトヲ得ズ

第九條 定期預金ノ期間ハ如何ナル場合ト雖モ六ヶ月ヲ下ルコトヲ得ズ
但シ六ヶ月以內ニ於テ拂戻スル場合ハ其ノ利率ハ特別又ハ小口當座預金ノ利率ヲ超過スルコトヲ得ズ

第十條 同盟銀行ニシテ「コールマネー」借入金等預金ニアラザルモノヲ預金ノ科目ニ編入シタルトキハ之ヲ預金ト見做ス實質上預金タルベキモノニ對シ「コールマネー」借入金等ノ名稱ヲ附シ第六條ニ反スル取扱ヲナスコトヲ得ズ

第十一條 內國爲替勘定ノ預金利率ハ第六條ニ於ケル

當座預金利率ヲ準用ス諸貸付金ノ內入金ヲ別段預金トナシタル場合ハ其ノ利率ハ貸付利率ト同一ニシテナスモ妨ケズ
第十二條 本協定區域外ニ於ケル營業所名義ヲ以テ預金ヲ受入又ハ取次ヲ爲ス場合ハ其取扱店所在地ノ協定利率以上ノ利息ヲ附スルコトヲ得ズ

第三章 違反處分

第十三條 同盟銀行ハ本規約違反ノ疑アルトキ知リタルトキハ其區ノ委員ニ之ヲ通知シ委員ハ直チニ之ヲ幹事ニ通知シ幹事ハ委員會ヲ召集シ審査ニ付スルモノトス
但シ其區ノ委員銀行ニ違反ノ疑アルトキハ直チニ幹事銀行ニ通知スルコトヲ得

第十四條 委員會ハ於テ規約違反ノ事實ヲ認定シタルトキハ之ヲ被審査銀行ニ告知シ一週間ヲ經テ異議ノ申出ナキトキハ金五百圓以上金五千圓迄ノ範圍内ニ於テ違約金ヲ徵シ同盟銀行ヘ通知スルモノトス違約金ヲ徵セラレタル銀行ニシテ再ビ違反ノ行爲アリタルトキ又ハ違約金ノ支出ヲ拒ミタルトキハ直チニ除名ノ處分ヲナシ同盟銀行ニ之ガ通知ヲナスモノトス

第十五條 被審査銀行ニシテ前條ノ告知ニ對シ異議アルトキハ帳簿及關係書類ヲ委員ニ閱覽セシムルコトヲ諾シ再審査ヲ請求スルコトヲ得再審査ノ認定ニ對シテハ更ニ異議ヲ申出ザルコトヲ得ズ

第十六條 同盟銀行ハ除名セラレタル銀行ト共同シテ業務ヲ行ヒ又ハ之ト取引ヲナスコトヲ得ズ
第十七條 被審査銀行ニシテ第十三條但シ書ノ場合ハ其ノ委員會ニ出席スルコトヲ得ズ第十四條ノ處分ヲ受ケタルトキハ委員及幹事ノ資格ヲ失フモノトス

第四章 附則

第十八條 本規約ハ大正八年二月十六日ヨリ之ヲ施行スルモノトス

前項期日前ニ取扱ヒタル定期預金利率ハ其ノ期日迄ハ之ガ變更ヲ要セズト雖モ滿期後ノ利率ハ第六條ノ限度ヲ越ユルコトヲ得ズ

當座預金特別當座預金小口當座預金及ビ通知預金其他預金ノ利率ハ施行期日迄ニ之ガ變更ヲナスモノトス

第十九條 同盟銀行ハ預金受拂ノタメ集配人ヲ派出スルコトヲ得ズ

但シ豫メ届出ヲナシタル特定ノ場所ニ派出員ヲ出張セシムルハ此ノ限リニアラズ

第二十條 普通貯金定期積金據置貯金ノ利率ハ第五條ニ於ケル定期預金ノ利率ヲ超過スルコトヲ得ザルモ集配人ヲ派出スルヲ妨ケズ

第二十一條 同盟銀行ノ支店又ハ出張店等ニシテ本會ニ加入セザルモノ本規約ヲ適用シ本店其責ニ任ズ

第二十二條 本規約ノ廢止又ハ條項ノ變更ハ總會ニ於テ出席者三分ノ二以上ノ同意ヲ經ルコトヲ要ス
但シ第五條ノ公定利率及ビ第六條ノ勉強利率ノ變更ハ委員會ニ於テ之ヲ決定スルコトヲ得ルモノトス

第二十三條 本規約ノ屬行ニ要スル經費及第十四條ノ違約處分金ハ委員會ニ於テ決定スルコトヲ得ルモノトス

以上

大正十三年十一月二日總會ニ於テ更正

遠江同盟銀行會ハ他地方ニ徴ヒ大正八年預金協定ヲ實施、次ラ大正十年四月
ニ至リ特別利率トシテ甲、乙、山間地、ノ三種ニ區別決議セルカ是亦他地ノ例
徴ヒタルニ由リ利率ノ區別ヲナセルノミニテ規約中ニ甲、乙ヲ區分ス(キ明之
ヲ缺キ且ツ銀金銀行ハ甲、乙何レニ屬スルヤヲ定メズ、右規約ハ款々不定備
ナルモノニ者ニ候

大正十四年三月

日

預金利率協定経過概要

明治三十四年五月間静岡市銀行同盟會成立シ預金利率ヲ協定シタリ當時ノ銀行在

左ノ如シ

三十五、静岡、静岡實業、静岡商業、安倍、安達合資會社、掛川支、静岡貯蓄

借 榮、長田貯蓄

兩來之ヲ端緒ニ金融ノ繁閑ニ應シ時々協定利率ノ変更ヲナシ來リ大正五年ノ頃ヲ
協定實行セラル嫌アリシカ大正七年十二月十日静岡市組合銀行利率協定規約ヲ
確立シ之ニ基キ預金利率協定別表経過ヲ見ルニ至レリ其間大正九年二月十六日静岡縣
銀行預金協定同盟會成立シ同年五月更ニ之ヲ静岡縣銀行聯合會ニ引継キ各地
協調利率ノ實行ヲ期シタリ、静岡市銀行同盟會ハ大正十二年十二月財團法人トシテ
銀行集會所ノ成立シタルヲ以テ以後同所管理ノ下ニ静岡縣銀行預金協定同盟會
規約ニ基キ現行協定利率ノ實行ヲ期シツ、アリ

静岡市組合銀行利率協定規約

創
世

静岡市組合銀行利率協定規約

第一条 本組合銀行ハ共同シテ自他ノ利益ヲ擁護スル為メ

各取引利率ヲ協定シ誠實ニ遵守實行スルコトヲ約ス

第二条 静岡市内ニ於ケル組合銀行ノ營業所ハ本規約

ノ適用ヲ受クルモノトス

第三条 本規約ハ日本銀行名古屋支店へ通知ス

第四条 協定銀行ヲ二種ニ分チ次頁本金又ハ預金総額

百萬圓以上ヲ有スルモノヲ甲種トシ未滿ノモノヲ乙種トシ

其協定利率ヲ異ニスルコトヲ得

第五条 協定利率尤ノ如シ

一 預金

公表利率

特別最高利率

一 定期預金	三ヶ月以上 年利六分以内	年利八分 六分四厘
一 當座預金	日歩壹錢	日歩甲乙共壹錢叁厘
一 特別又ハ小口當座 及通知預金	日歩壹錢貳厘	日歩甲乙共壹錢四厘

内國爲替預金特別利率ハ普通當座預金ニ準ス
當座貸越ト同性預金存スル預金及貸付金内込金對
スル利率ハ其貸付ト同利率迄増加スルコトヲ得
定期預金ニシテ六月拾貳月ニ利息中間支払ノ約アルモノハ協定
利率ノ志原減ノ限度トシ且ツ證書面ニ其旨明記スルコトヲ要ス

二 貸出

最低利率	特別最低利率
一 貸付及手形割引 日歩貳錢	日歩壹錢九厘
一 當座貸越及別約定 日歩貳錢叁厘	日歩貳錢

(奈良屋製)

第六條 預金利率ハ協定ニ因ルノ外如何ナル名義又ハ方
法ヲ以テスルモ起遅利息ヲ支払フコトヲ得ズ

第七條 利息計算方法左ノ如シ

- 一 定期預金ハ其存シ月ヲ下ルコトヲ得ズ
期限内引出ニ對スル利息ハ當座預金利率ヲ起遅スル
コトヲ得ズ
- 二 當座預金ハ毎日最終残高ニ對シ一日圓單一位トシ百
圓未滿ハ利息ヲ付セズ日入金及支拂ハ利息ヲ付セザルモトス
- 三 特別又ハ小口當座及通知預金ハ毎日最終残高ニ對シ圓
單位ニテ計算セリ日入金及支払ハ利息ヲ付セザルモトス
- 四 各種類預金利息ハ前払ラナスコトヲ得ズ

第八條 「コールマネー」借入金等ヲ預金科目ニ組入レルトス

之ヲ預金ト看做ス實質上預金ナルニキモノ対シコルマ
ネ一借入金等ノ名称ヲ付スルヲ得ズ

第九條 本規約ニ違反スルモナルハ委員ノ審査ヲ經テ上
組合銀行總會ノ決議ニヨリ違約金壹千圓ヲ徴收シ違
及再度ナルトキハ組合銀行ヨリ除名スルメシ

組合銀行中其情ヲ知ラテ之ヲ黙許シタルモハ違反者ト看
做ス

違反者^{日本銀行}石屋支店へ通告シ前項ノ手續ヲナスノ外委
員會ノ決議ニ因リ適當ノ制裁ヲ加フルモトス

第十條 本規約實行ノ為メ組合銀行中ヨリ五名委員ヲ選
舉ス 但任期ハ壹ケ年トス

第十一條 被審査銀行ニシテ異議アルトキハ帳簿及關係

(奈良屋製)

書類ヲ委員ニ閲覧セシメ再審査ヲ受クルコトヲ得

第十二條 組合銀行ハ實施施前預金公表利方ヲ新
聞紙ニ廣告スルノ外店頭ニ揭示スル改正ノ場合亦同シ

第十三條 預金吸收ノ為メ贈物ヲナスコトヲ得ズ
但中元、年末及年始ニ輕微ノ贈物ヲナスコトハ此限ニ非ズ

第十四條 本規約ハ大正七年拾貳月貳拾日迄ニ實施ス
但為替利率ハ大正八年壹月貳拾日迄ニ實施ス

第十五條 本規約ノ改訂又ハ廢止ハ組合銀行總會日決
議ニヨルモトス

第十六條 本組合銀行ハ各附近支店出張所及附近
町村銀行ニ對シ本規約ノ實施ヲ勸誘スルメシ

第十七條 普通貯蓄預金ノ利率ハ第五條ノ規定

ヲ超過スルコトヲ得ズ

第十八條

本規約ハ公表セザルモノトス

右協定ノ證トシテ左ニ署名捺印ス

大正七年拾貳月拾八日

甲

株會社 静岡農工銀行

甲

株會社 三十五銀行

甲

株會社 静岡銀行

甲

株會社 安倍銀行

甲

株會社 静岡商業銀行

甲

株會社 静岡實業銀行

甲

株會社 愛知銀行

甲

株會社 名古屋銀行

(奈良屋製)

甲

株會社 明治銀行

乙

株會社 駿府銀行

乙

株會社 長田貯蓄銀行

乙

株會社 近藤銀行

乙

株會社 報徳銀行

乙

株會社 静岡米穀肥料委託株式會社

現行

静岡縣銀行預金協定同盟會規約

- 第壹條 本會ハ静岡縣銀行預金協定同盟會ト稱ス
- 第貳條 本會加盟銀行ハ諸預金ノ利率ヲ協定シ誠實ニ遵守スルコトヲ約ス
- 第參條 本規約ハ公表セサルモノトス
- 第四條 但日本銀行名古屋支店へ通知シ置クモノトス
本縣内ニ營業所ヲ有スル銀行業者ハ總會ニ加盟セシメ本規約ノ實行ヲ期スルモノトス
若シ本會加盟ヲ拒絕シタル銀行アルトキハ幹事ヨリ加盟銀行ニ通知シ加盟銀行ハ之ト共同シテ業務ヲ行ヒ又ハ之ト取引ヲナス事ヲ得ス加盟銀行ノ支店、出張店、代理店ハ當然本規約ノ適用ヲ受ケ本店其責ニ任スルモノトス
本會ハ毎年壹回静岡縣銀行聯合會開會ト同時ニ定會ヲ開キ静岡縣銀行聯合會出席ノ會員ニヨリ諸般ノ議定ヲナスモノトス
- 第五條 本會ハ縣下ヲ左ノ三區ニ分チ所屬銀行名簿ハ別ニ作成スルモノトス
- 第六條 壹區 濱 松 遠江國(榛原郡ヲ除ク)
貳區 靜 岡 静岡市、榛原郡、志太郡、安倍郡、庵原郡
參區 沼 津 駿東郡、富士郡、賀茂郡、田方郡
本會一切ノ事務ヲ處理スル爲メ委員拾八名ヲ置キ毎年定會ニ於テ各區ヨリ六名ヅ、ヲ選出シ委員ノ互選ニヨリ各區ヨリ幹事一名ヅ、ヲ選出ス
- 第七條 各種預金ノ利率ハ委員會ニ於テ協定シ加盟銀行ニ通知スヘシ
- 第八條 加盟銀行ハ前條ニヨリ通知セラレタル利率ノ限度以外ハ如何ナル名義又ハ方法ヲ以テスルモ支拂ヲナスコトヲ得ス
- 第九條 加盟銀行使用人ノ強制積立金身元保証金及使用人ノ救済獎勵優遇ヲ目的トスル預金ハ第八條ノ範圍外トス
- 第十條 定期預金ノ期限ハ參ヶ月ヲ下ルコトヲ得ス又期限内ニ拂戻ヲナス場合ハ特別又ハ小口當座預金ノ利率ヲ超過スルコトヲ得ス
- 第十壹條 加盟銀行ハ「コールマネー」借入金等預金ニアラザルモノヲ預金科目ニ編入シタルトキハ之ヲ預金ト見做スベシ又實質上預金タルベキモノヲ「コールマネー」借入金等ノ名稱ヲ付シ第八條ニ反スル利子ヲ付スルコトヲ得ス
- 第十貳條 爲替勘定ノ預金利率ハ當座預金ノ利率ヲ適用スベシ
- 第十參條 預金利子ノ計算ハ最低殘高ニヨリ積算シ如何ナル場合ニ於テモ前拂ヲナスコトヲ得ス
- 第十肆條 本協定區域外ニ於ケル營業所名義ヲ以テ預金ヲ受入又ハ取次ヲナス場合ハ其取扱店所在地ノ協定利率以上ノ利息ヲ付スルコトヲ得ス
- 第十伍條 加盟銀行中本規約違反ノ疑アルコトヲ知りタルトキハ速ニ委員ニ通知スベシ委員ハ直ニ之ヲ幹事ニ通知シ幹事ハ急速ニ委員會ヲ召集シ審査ニ付スベシ
- 第十陸條 委員會ニ於テ規約違反ノ事實アルモノト認定シタルトキハ被審査銀行ニ告知シ一週間ヲ經テ異議ノ申出ナキトキハ金五百圓以上金五千圓迄ノ範圍ニ於テ違約金ヲ徵シ加盟銀行ニ通知スルモノトス
- 第十柒條 違約金ヲ徵セラレタル銀行ニシテ再ヒ違反ノ行爲アリタルトキハ違約金ノ支出ヲ拒ミタルトキハ直ニ除名ノ處分ヲナシ加盟銀行ニ通知スルモノトス
- 第十捌條 被審査銀行ニシテ前條ノ告知ニ對シ異議アルトキハ帳簿及關係書類ヲ委員ニ閱覽セシムルコトヲ諾シ再審査ヲ請求スルコトヲ得再審査ノ認定ニ對シテハ更ニ異議ヲ申出ルコトヲ得ス
- 第十玖條 委員銀行又ハ幹事銀行ニシテ第十陸條ニヨリ審査ニ付セラレタルトキハ其委員會ニ出席スルコトヲ得ス第十柒條ノ處分ヲ受ケタルトキハ委員及幹事ノ資格ヲ失フモノトス
- 第二十條 加盟銀行ハ除名セラレタル銀行ト共同シテ業務ヲ行ヒ又ハ之ト取引ヲナスコトヲ得ス
- 第二拾壹條 除名セラレタル銀行及縣下所在ノ銀行ニシテ本會ニ加盟セザル銀行ト取引シタルモノハ第十柒條ニ準シ委員會ニ於テ相當ノ處理ヲナスモノトス
- 第二拾貳條 本規約實行ニ關スル費用ノ收支及違約金ノ處分方法ハ委員會ニ於テ議定シ毎年定會ニ報告スルモノトス
- 本規約ハ大正九年貳月拾六日ヨリ實行スルモノトス

現在預金協定利率

一、定期預金（六ヶ月以上）年六分五厘以下

但勉強率トシテ甲種年六分八厘乙種年七分迄増率スルコトヲ得

定期預金ノ期限ハ六ヶ月ヲ下ルコトヲ得ス

一、當座預金

日歩 壹銭以下

但勉強率トシテ乙種ニ限り日歩壹銭五厘迄増率スルコトヲ得

一、特別又、
口 當座預金

日歩 壹銭五厘以下

但甲乙トモ勉強率ナシ

一、通知預金

日歩 壹銭四厘以下

但甲乙トモ勉強率ナシ

以上大正十一年四月一日ヨリ實施

現在加盟銀行左ノ如シ

甲 種

三十五銀行

静岡

安倍

静岡商業

明治銀行静岡支店

愛知

名古屋

遠州

乙 種

長田銀行

近藤

静岡商工

静岡共済

駿河銀行静岡支店

東明

静岡米穀肥料委託株會社

以上十五行

本月八日付在當務委員一覽ヲ以テ開廷付申上候並店於内加金利等
 處在兩半左ノ額ハ追加新止返下取候
 一 付與同額並行會現行利率中當務委員ノ全表等ハ一抄一取、其
 餘、追加、貯蓄存款等ハ協定利率ナシ
 一 四國聯合銀行規約變更書紙中一別表追加凡一取落ニ付別紙追加
 与以又中尾北銀行銀行、一別表追加銀行ニ對西中聯合銀行、其間並
 銀行與金協定の要旨、以テ

大正十四年三月十六日

名古屋支店

調査局御中

本月六日付名營特第二一號ヲ以テ御送付申上候當店管内預金利率
協定調中左ノ通り追加訂正被下度候

一、丹羽郡同盟銀行會現行利率中當座預金ノ公表率ハ一錢一厘、特
別、通知、貯蓄預金等ハ協定利率ナシ

二、西濃組合銀行規約變遷書類中「別表追加九」脱落ニ付別紙追加
三、目次中尾北組合銀行ヲ一宮組合銀行ニ静岡市組合銀行ヲ静岡縣
銀行預金協定同盟會ト改ム

四、岐阜市組合銀行利率變遷書類中左ノ一項ヲ追加ス

大正十三年六月二十七日決議

規約第六條ノ增加率ヲ左ノ如ク改ム

定期預金	甲	壹分貳厘
	乙	壹分五厘

其他ハ從前通り

別表追加九

（大正~~十~~^{十一}年~~四~~^{十一}月廿五日決議）

- 一、適用種別中大橋銀行ハ大垣市内ヲ除ク外特例ヲ
廢ス天鹽銀行竹鼻支店ハ特例ヲ大正十二年春季
總會迄トシ以後撤廢ス（大正十一年十一月廿五
日決議）

大正 年 月 日

5
Copy
KL

大 張 附

名譽特許第三四號

大正十四年四月廿九日

審查部之事 殿

名古屋支店長

静岡縣銀行聯合會之於テハ預金利率ノ引下ニ関
シ別紙ノ通り決議ヲナシ之ニ伴ヒ濱松同盟銀
行ハ預金協定利率ヲ改定致候ニ付此致及
御報告候也

大正 年 月 日
大正 年 月 日

5/5
Copied
Kly

本月廿七日 靜岡市ニ開催セラルタル 靜岡縣銀行聯合會大會ニ於テ 預金利率ニ関シテノ 限度迄引下、決議ヲ爲セリ

定期預金 年利

六分五厘以下 (六ヶ月以上)

當座預金 日歩

壹錢 以下

特別及山口當座預金

壹錢五厘以下

通知預金

壹錢四厘以下

之、基キ 縣下各地ニ於テ 預金協定利率ノ 引下ヲナス
コト

右利率ヲ起スルコトヲ必要トスル場合ハ 聯合會ニ申
出テ 其承認ヲ受ク(マコト)

大正 年 月 日

右基準之基準之漢、右同監銀行、左ノ通り預金協定
利率ヲ改定致候

漢、右同監銀行會預金協定改定率

	改定利率	現行利率
定期預金	年利六分五厘以下	以表率 六分五厘 勉強率 六分八厘
尙在預金	日歩九厘以下	壹錢
特別又ハ小口當座預金	壹錢五厘以下	壹錢五厘
通知預金	壹錢四厘以下	壹錢四厘

右五月一日ヨリ實施（但當座預金ニ限リ五月十日ヨリ實施）

右改定ノ結果勉強率ハ撤廢セリ、現行公表率ニ
據ルコト、ナリ、唯當座預金ノ一厘引下ケト相成候

大正 年 月 日

尚或文上甲乙ノ種別アハモ乙種ニ後當スルモノハ單ニ小銀
行一アルニ過キサルヲ以テ特ニ乙種利率ノ取極ム多ク之
由ニ俟

大正 年 月 日

名古屋特第三八號

大正十四年五月七日

名古屋支店長

審査部主事殿

西農組合銀行ハ左ノ通り預金協定利率ヲ改定シ五月
五日ヨリ實施致候此段及御報告候也

一、定期預金 公表率 年利六分三厘 ハ其儘トシ勉強

率ニ於テ甲種六分八厘迄 乙種七分三厘迄

ト改メ従前ニ比シ各々二厘ノ引下ケヲ為

セリ

(其他ノ預金利率ハ變更ナシ)

大正 年 月 日

名譽特第四八號

大正十四年五月廿七日

名古屋支店長

審査部主事殿

管内組合銀行ニ於テハ別紙ノ如ク夫々預金協定利子、
變更ヲ決議致候ニ付此段及御報告候也

大正 年 月 日

一 岐阜市組合銀行

當組合銀行ニ於テハ四月十五日定期預金ニ限り勉強
率ヲ五厘方引下クルコトニ決定。翌十六日より實施

改定率

現行率

甲種

六分七厘

七分二厘

乙種

七分

七分五厘

二 丹羽郡同盟銀行會

當組合銀行ハ五月二日定期及當座預金ニ對スル勉強率
ヲ尤記ノ如ク變更スルコトニ決定。五月五日ヨリ實施

改定率

現行率

定期預金甲

六分八厘
七厘

七分三厘以下
七厘五厘以下

大正 年 月 日

通	時	定	公	從
一	一	一	一	一
三	三	〇	五	五
一	一	一	八	八
四	一	一	六	六
一	三	〇	五	五
三	一	二	七	七
一	一	二	〇	〇
四	一	二	七	七

當座預金 一錢四厘 一錢五厘

備考 前報ニ於テ當組合銀行定期預金ノ公表トシテ

報告セシモノハ勉強率ニシテ公表率ハ名古屋

組合銀行ト同様(年利六分)ノ由ニ付前報

御訂正アリタシ

遠江同盟銀行會

當銀行會ニ於テハ静岡縣銀行聯合會ノ決議ニ基キ從來

ノ勉強率ヲ全廢シテ(但定期預金ニ限リ地方ノ狀況ニヨリ

止ムヲ得サル場合ハ六分八厘迄黙認)公表率ニ依ルコトト

シ且ツ通知預金ノ公表率ヲ一錢四厘以下(從來一錢三

厘以下)ニ改定ノ申合ヲナシタルカ右申合ハ縣銀行同

大正 年 月 日

盟委員會，承認ヲ得六月一日ヨリ實施ノコトニ決庭
四知多同盟銀行會

當銀行會ニ於テハ本月廿日定期預金、勉強率及通
知預金、公表率ヲ變更 五月廿五日ヨリ實施
定期預金（勉強率）

改定率

現行率

一千圓以上 六厘五厘

五千圓 " 六厘七厘 千圓以上（六厘五厘
乃至七厘

一萬圓 " 七厘

通知預金（公表率）

二千圓以上 一錢六厘 一錢八厘以下

一萬圓以上 一錢七厘 一錢九厘以下

盟委員會，承認ヲ得六月一日ヨリ實施ノコトニ決定
四知多同盟銀行會

當銀行會ニ於テハ本月廿日定期預金、勉強率及通
知預金、公表率ヲ變更 五月廿五日ヨリ實施

定期預金（勉強率）

改定率

現行率

一千圓以上 六厘五厘

五西三同盟銀行會

當同盟銀行會ニ於テモ本月十五日迄、如ク定期及通

大正 年 月 日

昭和十一年六月一日
 昭和十一年六月一日
 昭和十一年六月一日

知預金、勉強率引下ヲ決議

岡崎 碧海 西加茂 東加茂

五十圓以下公表率
適用

定期預金 五十圓以上 七厘

七厘

七厘

(半年) 七厘

(一年) 七厘三厘

五百圓以上

(半年) 七厘三厘

(一年) 七厘八厘

通知預金

一錢五厘

一錢五厘

一錢五厘

一錢五厘

實施期

五月廿一日

六月一日

五月廿一日

五月廿一日

因西三同盟銀行會中幡豆組合銀行分ハ未夕決定ニ至ラス

大正 年 月 日

從末
 4月以上 七〇
 5月以上 七二
 6月以上 七四

從末
 4月以上 六五
 5月以上 七〇
 6月以上 七二

從末
 4月以上 七八
 5月以上 七〇
 6月以上 七三

從末

ハ五

ハ〇

七五

名譽特二一號

大正十四年八月二十六日

審査部主事殿

和古屋支店長

政阜縣下西濃組合銀行ニ於テハ本月廿四日預金協定利率ヲ別紙一通リ改訂來ル九月一日ヨリ實施ノコトニ相成候
右及御報告候也

大正 年 月 日

預金種別

今表利率

甲種最高利率

乙種最高利率

定期預金

年利六分以下

六分五厘以下

七分以下

當座預金

日歩八厘以下

一割以下

一割二厘以下

特別當座預金

日歩一割以下

一割二厘以下

一割四厘以下

別口當座預金

月利計算

年利五分四厘以下

五分四厘以下

五分四厘以下

小口當座預金

貯蓄預金

通知預金

日歩一割三厘以下

一割三厘以下

一割三厘以下

同業者預金

一割二厘以下

一割二厘以下

尚志坂銀行、來九月一日ヨリ乙種適用

大正 年 月 日

名譽特第一一七號

大正十四年九月二日

名吉屋支店長

審査部主事殿

岐阜市組合銀行ニ於テハ今般預金協定利率中定期預
金、勉強率ヲ二厘引下シ甲種銀行年利六厘五厘乙種銀
行今六厘八厘ト改正昨九月一日ヨリ實施致ス事ト相成申上
右ノ仰報告候也

大正 年 月 日

- 第一條 本會ハ静岡縣銀行業者ヲ以テ組織シ静岡縣銀行聯合會ト稱ス
- 第二條 本會ノ事務所ハ静岡市、濱松市、沼津市、ニ各一ヶ年宛順番ニ置クモノトス
但設置ノ期間ハ定時總會ノ翌日ヨリ次ノ定時總會閉會ノ日迄ヲ一ヶ年ト計算ス
- 第三條 本會ハ銀行營業上ニ關シ研究協調シ左ノ事項ヲ實行スルモノトス時宜ニ依リ名士ヲ聘シ業務上ニ關スル講話會ヲ開ク事アルヘシ
一、制度、經濟、金融等ニ關シ官廳其他ヨリ諮問若シクハ照會アル時之レカ調査ノ上答申ヲナシ又必要アル時ハ意見ヲ具申シ若シクハ請願ヲナス事
二、會員相互共濟ニ關スル事
但其方法ハ別ニ之レヲ定ム
三、預金利率協定ヲナス事
但其方法ハ別ニ之レヲ定ム
- 第四條 本會ニ幹事銀行十八名ヲ置キ總會ニ於テ選舉ス任期ハ三ヶ年トス
幹事ノ互選ヲ以テ會長一名副會長二名ヲ置キ會長ハ本會ヲ代表シ事務ヲ處理ス副會長ハ會長ヲ補佐シ會長長事故アル時ハ之ニ代ル任期ハ定時總會終了日ノ翌日ヨリ次ノ定時總會終了日迄トス
- 第五條 幹事會ハ總會ニ代リ第三條ノ一ニ掲クル事項ニシテ

静岡縣銀行聯合會預金利率協定書

- 第一條 本會加盟銀行ハ諸預金ノ利率ヲ協定シ誠實ニ遵守スルモノトス
- 第二條 本協定ハ公表セサルモノトス
但日本銀行名古屋支店ヘ通知シ置クモノトス
- 第三條 本縣内ニ營業場ヲ有スル銀行業者ハ總會ニ加盟セシメ本協定ノ實行ヲ期スルモノトス
若シ本會加盟ヲ拒絕シタル銀行アルトキハ會長ハ之ヲ加盟銀行ニ通知スヘシ
- 第四條 本會ハ協定區域ヲ左ノ三部ニ分チ所屬銀行名簿ハ別ニ作製スルモノトス
西部 濱松市、引佐郡、濱名郡、磐田郡、小笠郡、周智郡
中部 静岡市、清水市、榛原郡、志太郡、安倍郡、庵原郡
東部 沼津市、駿東郡、富士郡、賀茂郡、田方郡
- 第五條 各種預金ノ利率ハ幹事會ニ於テ協定シ加盟銀行ニ通知スヘシ
但一部ニ於テ利率ノ變更ヲナス必要アル時ハ其部ニ於テ協議シ幹事會ヘ申出ツル事ヲ得
- 第六條 加盟銀行ハ前條ニ依リ通知セラレタル利率ノ制限ヲ遵守スルモノトス制限以外ハ如何ナル名義又ハ方法ヲ以テスルモ支拂ヲナスコトヲ得ス
- 第七條 加盟銀行使用人ノ強制積立金身元保證金及使用人ノ救濟獎勵優遇ヲ目的トスル預金ハ第五條ノ範圍外トス
銀行買収又ハ合併ニ關シ特ニ契約ニ依リ預金等ハ本條ニ準ス此場合ハ會長ヘ申出ツヘシ
- 第八條 定期預金ノ期限ハ六ヶ月ヲ下ルコトヲ得ス
又期限内ニ拂戻ヲナス場合ハ特別又ハ小口當座預金ノ利率ヲ超過スルコトヲ得ス
但期間六分ノ五以上經過シタル時ハ之ノ限リニアラス
- 第九條 爲替勘定及同業者間ノ預金利率ハ本規定ヲ適用セス
- 第十條 預金利子計算ハ最低殘高ニ依リ積算シ如何ナル場合ニ於テモ前拂ヲナスコトヲ得ス
- 第十一條 但特別當座預金ハ最終殘高ニ依リ計算スル事ヲ得
- 第十二條 本協定區域外ニ於ケル營業所名義ヲ以テ預金ヲ受入又ハ取次ヲナス場合ハ其取次店所在地ノ協定利率以上ノ利息ヲ付スルコトヲ得ス
- 第十三條 加盟銀行中本協定違反ノ疑アルコトヲ知リタルトキハ速カニ幹事會ニ通知スヘシ幹事會ハ直チニ之ヲ會長ニ通知シ會長ハ急速ニ幹事會ヲ召集シ審査ニ付スヘシ
- 第十四條 一、幹事會ニ於テ協定違反ノ事實アリト認定シタル時ハ被審査銀行ニ告知シ一週間ヲ經テ異議ノ申立ナキ時ハ左ノ方法ニ依リ處分ス
但支店ナル時ハ單ニ其支店ノミニ本條ヲ適用ス出張所代理店ハ其管轄店其責ヲ負フヘシ

- 第六條 本會ニ加入セントスル銀行ハ役員姓名表ヲ添ヘ既ニ加入シタル銀行ノ紹介ヲ經テ會長ニ申込ムヘシ
- 第七條 退會セントスル銀行ハ會長ニ届出ツヘシ
- 第八條 同業者ニ非ラサルモ名譽學識經驗アル者ハ推舉ノ上名譽會員トナスコトアルヘシ
- 第九條 定時總會ハ毎年五月事務所所在地ニ於テ開會ス臨時必要アル時ハ臨時總會ヲ開ク事ヲ得但シ會場及日時ハ十日前會長ヨリ通知スルモノトス緊急ヲ要スル時ハ此ノ限リニ非ス
- 第十條 開會ノ通知ヲ受ケタル時ハ出席人員ヲ定メ會日前五日迄ニ會長ニ回答スルモノトス
- 第十一條 總會及幹事會ハ過半数出席スルニアラサレハ開會スル事ヲ得ス其決議ハ凡テ出席者ノ過半数ヲ以テシ議事ノ要領ハ議事録ニ記載シ置クモノトス
- 第十二條 經常費ハ本支店共營業所一ヶ所ニ付一ヶ年金貳圓トス
總會ノ場合ハ出席者一名ニ付金八圓ヲ徵收ス欠席銀行ハ一行ニ付金四圓トス
- 第十三條 會計ノ決算ハ次回ニ報告シ剩餘ヲ生シタル時ハ之レヲ繰越シ不足シタル時ハ追徴スルモノトス
- 第十四條 本規約ハ決議ノ日ヨリ實施ス

預金利率協定書

- 第一回ノ違反ノ場合ハ其銀行ヘ對シ警告スルモノトス
- 第二回ノ違反アル時ハ其銀行ヘ警告ト同時ニ會員ニ通知シ縣廳、大藏省、日本銀行等ヘ其旨届出ヲナス事
- 第三回ノ違反ナル時ハ違約金參百圓以上金參千圓以内ヲ徵收ス通知届出ハ二回ニ準ス
- 第四回ノ違反ヲナシタル時ハ之ヲ除名ス
但縣内ニ本店ヲ有スル支店ナル時ハ其支店ト取引ヲ拒絕スヘシ
- 第十四條ノ二、第十四條ノ一ノ違約金ヲ納付セサルモノハ之ヲ除名ス
- 第十五條 被審査銀行ニシテ前條ノ告知ニ對シ異議アルトキハ帳簿及關係書類ヲ幹事會ニ閱覽セシムルコトヲ諾シ再審査ヲ請求スルコトヲ得
- 第十六條 幹事銀行又ハ會長銀行ニシテ第十三條ニ依リ審査ニ付セラレタルトキハ其幹事會ニ出席スル事ヲ得第十四條ノ處分ヲ受ケタルトキハ幹事會及會長ノ資格ヲ失フモノトス
- 第十七條 加盟銀行ハ除名銀行又ハ取引拒絕サレタル支店及加盟セサル銀行ト共同シテ業務ヲ行ヒ又ハ之レト取引ヲナスコトヲ得ス
本條ニ違反シタルモノハ第十四條ノ一ニ依リ處分ス
但加盟セサル銀行ト雖モ幹事會ニ於テ承認シタルモノハ此ノ限リニアラス
- 第十八條 幹事會ハ本協定實行ノ成否ヲ官廳又ハ日本銀行ニ於テ調査セラル、事ヲ申請スル事ヲ得
- 第十九條 本協定實行ニ關スル費用ノ收支及違約金ノ處分方法ハ幹事會ニ於テ議定シ毎年定時總會ニ報告スルモノトス
- 第二十條 本協定ハ大正十五年九月二十日ヨリ實行ス
附則 期限ノ定メナキ通知預金ハ大正十五年十月一日ヨリ變更利率ニ引直スモノトス

會員相互共濟規定

- 第一條 會員カ不慮ノ出來事ニ遭遇シ臨時急迫ヲ告クル場合ハ附近銀行ニ援助ヲ請フ事ヲ得附近銀行ハ會長ニ其援助ヲ申出ツヘシ
- 第二條 援助ヲ求ムル銀行ハ其出來事ノ真相及必要ノ金額擔保トシテ提供スヘキ物件整理方法其他ノ調書ヲ提出スルモノトス
- 第三條 前條ノ申出アリタル時ハ會長ハ速ニ幹事會ヲ開キ援助ノ諾否並ニ方法等ヲ決定スヘシ
- 第四條 援助ヲ求ムル銀行カ幹事ナル時ハ其任ヲ辭シタルモノト見做ス

第一號 本會ハ静岡縣銀行業ヲ以テ組織シテ静岡縣銀行聯合會トシテ
 静岡縣銀行聯合會
 (大正十五年六月十二日第五)

名營特第七二號

昭和三年六月十三日

名古屋支店長

調査局長殿

静岡縣組合銀行ハ今般別紙ノ通り預金協定利率ヲ引下ゲ六月廿一日
 ヨリ實施ノコトニ相成候間此段及御報告候也

調査局長



預金利率協定表 (公表セザルモノトス)

昭和三年六月廿一日ヨリ實施

部		中		西		區	
郡	興津以東	清水市	静岡市	北遠地方	山岡嶺地 北笠郡一部及	濱松市	域
由比以東	興津 六分二厘 (四厘下)	六分	五分七厘 (五厘下)	六分二厘	六分	一千圓以下 五分二厘 五千圓以下 五分三厘 (五厘下) 五千圓以上 五分五厘	定期預金
六厘	六厘	五厘	五厘 (一厘下)	六厘	六厘	五厘 (二厘下)	當座預金
一錢	一錢	一錢	一錢 (一厘下)	一錢	一錢	一錢 (一厘下)	特別當座預金
一錢二厘	一錢二厘	一錢一厘	一錢一厘 (一厘下)	一錢一厘	一錢一厘	一錢一厘 (一厘下)	通知預金

名營特第九四號

昭和三年七月十六日

名古屋支店長



調査局長殿

岐阜市組合銀行ハ預金協定利率中定期預金ヲ左記ノ通り改定本月十六日ヨリ實施スルコトニ相成候此段及御通知候也

記

公 表 率

定期預金、年利五分以下（二厘下）

勉 強 率

甲、五分三厘以下（二厘下）

乙、五分六厘以下（〃）

以 上

調査局長



各營林泰式四號

名譽特第九五號

昭和三年七月十八日

名古屋支店長代



調査局長殿

三重縣同盟銀行會ハ今般預金協定利率ヲ別紙ノ通り改正。本月十八日ヨリ實施ノコトニ相成候
此段及御通知候也

調査局長





三重縣同盟銀行

公 表 率

勉 強 率

定期預金 六ヶ月以上
 年利五分二厘以下(三厘下)
 (期間六ヶ月未滿ヲ廢止ス)

當座預金 日歩五厘以下 (一厘下)
 但利子ノ計算方法ヲ百圓單位トス

特別當座預金 日歩八厘以下 (二厘下)

通知預金 〃 八厘 〃 (三厘下)

貯蓄預金 〃 八厘 〃 (二厘下)

其地方組合銀行ノ承認ヲ得タル銀行ハ縣同盟銀行總會ノ決議ヲ經テ之ヲ定ムルコトヲ得

日歩 七厘以下 (二厘下)

〃 九厘 〃 (〃)

〃 一釐 〃 (〃)

〃 九厘 〃 (〃)

名營特第九九號

昭和三年七月廿四日

名古屋支店

長 

調査局長殿

岐阜縣西濃組合銀行會（大垣市中心）ハ今般預金協定利率中定期預金ノミヲ左記ノ通り引下ゲ七月二十日ヨリ實施致候此段及御通知候也

記

公表率

勉強率

定期預金 年利五分以下（二厘下）

甲 五分三厘以下（二厘下）
乙 五分八厘、（、）

以上

調査局長



全營特第一七號

名營特第一七號

昭和四年二月五日

名古屋支店長代



調查局長殿

縣下東三銀行同盟會（豊橋市中心）ハ今般別紙ノ通り預金協定利率
ヲ改正致候此段及御通知候也

調查局長



東三銀行同盟會（豐橋市中心）

公 表 率

短 強 率

定期預金 年利五分以下（五厘下）

（甲 ナ シ
乙 年利五分三厘以下（四厘下）

當座預金 日步五厘（一厘下）

特別當座預金 日步九厘（一厘下）

通知預金 日步一錢（据置）

貯蓄預金 年利四分八厘（据置）
日步九厘（一厘下）

實施期日 二月四日



名營特第一五號

昭和四年二月四日

名古屋支店長 代



調査局長

殿

三重縣同盟銀行ハ今般預金協定利率ヲ別紙ノ通り改定、二月四日ヨリ實施スルコトニ相成候此段及御通知候也

調査局長





三重縣同盟銀行

公 表 率

定期預金

六ヶ月以上
年利 四分八厘以下 (四厘下)

勉 強 率

年利五分以下

(南牟婁郡ハ三重縣農工銀行債券特約預金ノ利率以內)
但其地方組合銀行ノ承諾ヲ得タル銀行ハ縣同盟銀行總會ノ決議ヲ經テ勉強率ヲ増加スルコトヲ得

當座預金

日歩 五厘 (据置)

日歩 六厘以下 (一厘下)

特別當座預金

日歩 八厘 (据置)

日歩 九厘 (据置)

通知預金

日歩 八厘 (据置)

日歩 九厘 (一厘下)

貯蓄預金

日歩 八厘 (据置)

日歩 九厘 (据置)

名營特第九號

昭和四年一月三十日

名古屋支店長 代

調査局長殿

當地組合銀行ハ本日臨時總會開催、別紙ノ通り預金協定利率改正、
二月一日ヨリ實施ノコトニ決議致候此段及御通知候也

調査局長





貯蓄預金	通知預金	特別當座預金	當座預金	定期預金
甲 乙	甲 乙	甲 乙	甲 乙	甲 乙
ナシ				
日歩	日歩	日歩	日歩	年利
四分八厘	八厘	八厘	四厘	四分七厘以下
八厘	九厘	九厘	五厘	五分二厘

一厘引下	据置	一厘	二厘	一厘	一厘	一厘	一厘	三厘	三厘引下
			(乙ヲ新設ス)						

名營特第一三號

昭和四年二月一日

名古屋支店長 代

調査局長

殿

岐阜市組合銀行ハ今般預金協定利率ヲ改正、二月一日ヨリ實施ノ
コトニ決議致候此段及御通知候也

調査局長



岐阜市組合銀行

公表率

定期預金 年利 四分七厘以下 (三厘下)

當座預金 日歩 五厘 (一厘下)

特別當座預金 日歩 八厘 (一厘下)

通知預金 日歩 九厘 (二厘下)

貯蓄預金 日歩 九厘 (一厘下)

勉強率

甲 年利 五分以下 (三厘下)
乙 年利 五分三厘 (三厘下)

ナ シ

甲 日歩 九厘以下 (二厘下)
乙 日歩 一錢 (二厘下)

ナ シ

日歩 一錢以下

名譽特第二〇號

昭和四年二月七日

調査局長

殿

名古屋支店長

代



静岡縣銀行聯合會ハ今般別紙ノ通り預金協定利率ヲ改正、二月八日ヨリ實施ノコトニ相成候此段及御通知候也



區		郡		市		町		村	
濱松市	濱松市	山岡郡	山岡郡	清水市	清水市	静岡市	静岡市	鹿原郡	志太郡
定期預金 (年利)	三分以下(五厘下)	甲 五分二厘(七厘下) 乙 五分五厘(六厘下)	甲 五分三厘(七厘下) 乙 五分六厘(六厘下)	甲 五分二厘(五厘下) 乙 五分四厘(五厘下)	五分四厘(六厘下)	甲 五分六厘(六厘下) 乙 五分七厘(六厘下)	五分五厘(五厘下)	五分五厘(五厘下)	五分五厘(五厘下)
當座預金 (日歩)	四厘以下 (一厘下)	五厘以下 (一厘下)	五厘以下 (一厘下)	四厘以下 (一厘下)	四厘以下 (二厘下)	四厘以下 (二厘下)	四厘以下 (二厘下)	四厘以下 (二厘下)	五厘以下 (一厘下)
特別當座預金 (日歩)	九厘以下 (一厘下)	一錢以下 (一厘下)	一錢以下 (一厘下)	九厘以下 (一厘下)	九厘以下 (一厘下)	九厘以下 (一厘下)	九厘以下 (一厘下)	九厘以下 (一厘下)	九厘以下 (一厘下)
通入預金 (日歩)	一錢以下 (一厘下)	一錢以下 (一厘下)	一錢以下 (一厘下)	一錢以下 (一厘下)	一錢以下 (一厘下)	一錢以下 (一厘下)	一錢以下 (一厘下)	一錢以下 (一厘下)	一錢以下 (一厘下)

預金利率協定表

昭和四年二月八日ヨリ實行

部		東	
加茂郡	御殿場、熱海 小山、網代	駿東、富士、田 方各郡	沼津市、三島町 組合銀行所 在地
乙 六分七厘 " (四厘下)	甲 六分五厘 " (四厘下)	乙 五分八厘 " (六厘下)	甲 五分七厘 " (六厘下)
乙 五分九厘 " (六厘下)	甲 五分八厘 " (六厘下)	乙 五分八厘 " (六厘下)	五分七厘以下 (七厘下)
七厘以下 (二厘下)	七厘以下 (二厘下)	七厘以下 (一厘下)	六厘以下 (二厘下)
一錢二厘以下 (二厘下)	一錢二厘以下 (二厘下)	一錢二厘以下 (二厘下)	一錢以下 (三厘下)
一錢三厘以下 (二厘下)	一錢二厘以下 (一厘下)	一錢二厘以下 (一厘下)	一錢二厘以下 (三厘下)

明治二十二年八月三日

名營特第四四號

昭和四年四月四日

名古屋支店長 代



調査局長 殿

當地預金利率協定組合銀行ハ去ル二月一日ヨリ預金協定利率ヲ引下ゲ定
期預金利率ヲ甲年利四分七厘以下乙年利五分二厘以下ニ變更實行シ來レ
ルガ今般組合銀行中左記東西支店銀行ハ定期預金利率ヲ甲年利四分五厘
以下乙年利五分以下ニ定メ四月四日ヨリ實施スルコトニ申合セタリ。

追テ本店銀行及百五銀行支店ハ從來通リトス。
右御參考迄ニ御報告申上候也

調査局長



甲

日本興業銀行支店
横濱正金銀行支店
第一銀行支店
三井銀行支店
三菱銀行支店
安田銀行支店
川崎第百銀行支店
住友銀行支店
山口銀行支店
三十四銀行支店
野村銀行支店
藤本ビルブローカー銀行支店

乙

昭和銀行支店
十五銀行支店

名營特第六七號

昭和四年五月十三日

名古屋支店長 代



調査局長

殿

當店取引先丹葉銀行ノ預金拂戻停止期間ハ十二日ヲ以テ滿了ノトコ
口更ニ六月二十九日迄繼續スルコトトナレリ。

右及御通知候也

名營特第五一號

昭和四年四月二十二日

名古屋支店長

代



調査局長

殿

當店取引先丹葉銀行ノ預金拂戻停止期間ハ二十一日ヲ以テ滿了ノ
トコロ更ラニ向フ三週間繼續スルコトトナレリ

右及御通知候也

名營特第九〇號

昭和四年七月一日

調査局長

殿

名古屋支店長

代



當店取引先株式會社丹葉銀行ハ更ニ七月三十日迄預金拂戻停止ヲ繼續
スルコトニ決定セリ。

右御通知申上候也



名管特第一〇三號

昭和五年十月二日

調査局長殿

名古屋支店長



當地本店銀行六行（愛知、名古屋、明治、愛知農商、村瀬、伊藤）及百五銀行支店ハ本日申合ノ結果定期預金利率從來ノ年四分七厘ヲ年四分五厘ニ引下ゲ本月六日ヨリ實施ノコトニ致候

右ハ昨年二月利率改定ノ際主トシテ當時ノ郵便貯金利率トノ關係上東西銀行利率ト懸隔ヲ生ジタルヲ今回同利率引下ゲ實施ヲ機トシテ利下ゲヲカシ東西ト同一歩調ヲ取ルニ至リタル次第ニ有之候

此段及御通知候也

追テ預金利率協定規約ニハ定期預金四分七厘以下トアリ當市組合銀行中支店銀行ハ何レモ昨年四月其本店ノ命ニ從ヒ事實上東西ト同率ノ四分五厘ヲ實行シ居レル實情ニ有之今同本店銀行ノ實行率引下ノ申合ヲナシタルモシタルコトモ同ジク規約ノ改定ヲナサズ實行率引下ノ申合ヲナシタルモノニ有之候

各營課第一〇三號

名譽特第一〇五號

昭和五年十月四日

名古屋支店長



調查局長



調查局長 殿



當店管内左記組合銀行ハ預金協定利率中定期預金及貯蓄預金年利ヲ左ノ
通り改定致候此段及御通知候也

尾西同盟銀行會

定期預金

年利四分五厘以下

(舊利率四分七厘以下)

十月六日實施

貯蓄預金

年利四分二厘以下

(舊利率四分八厘以下)

十月一日實施

三重縣同盟銀行會

貯蓄預金

年利四分二厘以下

(舊利率四分八厘以下)

十月一日實施

名古屋市組合銀行

貯蓄預金

年利四分二厘以下

(舊利率四分八厘以下)

十月一日實施

西三同盟銀行會（岡崎市中心）

貯蓄預金 年利四分二厘以下
（舊利率四分八厘以下）

十月一日實施

岐阜市組合銀行

貯蓄預金 年利四分二厘
（舊利率四分八厘）

八月一日實施

東三銀行同盟會（豐橋市中心）

貯蓄預金 年利四分二厘以下
（舊利率四分八厘以下）

十月一日實施

竹鼻組合銀行（岐阜縣竹鼻町）

貯蓄預金 年利四分二厘
（舊利率四分八厘以下）

八月一日實施

以上

名譽特第一〇七號

昭和五年十月六日

調査局長殿

當店管内左記組合銀行ハ名古屋市本店銀行カ定期預金利率年利四分七厘ヨリ四分五厘ニ引下ゲタルニ追隨シテ預金利率ヲ左ノ通り改正致候此段及御通知候也

知多同盟銀行會 (縣下知多郡)

舊利率

十月六日實施

貯蓄預金	年利四分二厘以下	(四分八厘以下)	"
定期預金	日歩 八厘以下	(九厘以下)	"
通知預金	年利四分五厘以下	(五分以下)	"
特別當座預金	日歩 八厘以下	(九厘以下)	"
當座預金	日歩 五厘以下	(据置)	"

名古屋支店長代



一宮組合銀行

定期預金

年利四分五厘以下

(四分七厘以下)

十月六日實施

但シ乙ハ年利四分八厘迄認ム

三重縣同盟銀行會

定期預金

年利四分七厘以下

舊公表率
(年利四分八厘以下)

十月八日實施

(勉強率ハ舊利率年利五分ナリシガ今回之ヲ廢止セリ)

以 上



名管特第一一〇號
昭和五年十月八日

名古屋支店 長

調查局長 殿

當店管内左記組合銀行ハ預金利率中貯蓄預金及定期預金年利ヲ左ノ通改
正致候此段及御通知候也

瀬戸組合銀行 年利四分五厘 (舊利率四分七厘) 十月六日實施

定期預金 年利四分五厘 (舊利率四分七厘) 十月六日實施

大垣組合銀行 年利四分二厘 (舊利率四分八厘) 八月一日實施

貯蓄預金 年利四分二厘 (舊利率四分八厘) 八月一日實施

笠松組合銀行 (岐阜縣) 年利四分二厘 (舊利率四分八厘) 八月一日實施

貯蓄預金 年利四分二厘 (舊利率四分八厘) 八月一日實施

調查局長





名譽第一一三號

昭和五年十月十日

名古屋支店 長代

調査局長

殿

當店管内左記組合銀行ハ名古屋市本店銀行ガ定期預金利率年利四分七厘ヨリ四分五厘ニ引下ゲタルニ追隨シテ、預金利率ヲ左ノ通り改正致候此段及御報告候也

丹羽郡同盟銀行會 (愛知縣)

十月十日實施

定期預金年利 四分五厘以下

(舊利率四分七厘以下)

勉強率 四分七厘以下

(旧勉強率五分二厘以下)

第三銀行同盟會 (豊橋中心)

十月十日實施

定期預金年利 四分七厘以下

(舊利率五分以下)

勉強率 (甲ナシ 乙五分以下)

(旧勉強率 (甲ナシ 乙五分三厘以下))

以上

調査局長





名營特第一二二號

昭和五年十月十六日

名古屋支店長代

調査局長 殿

當地組合銀行ハ本月十五日總會ヲ開催、預金協定規約中左ノ通り改正致候

定期預金	(甲)	年利四分五厘以下	(舊利率)	四分七厘以下
	(乙)	年利五分以下	(舊利率)	五分二厘以下

右ハ既報ノ通り當地東西支店銀行ニ於テハ既ニ昨年四月以來定期預金利率四分五厘ヲ實行シ來リシトコロ、當地本店銀行モ本月六日ヨリ右同様實行率ヲ四分五厘ニ引下ゲシヨリ本支店銀行共全ク同率ト相成候爲正式ニ規約ヲ改正シタルモノニ有之候

右及御通知候也

調査局長



名譽特第一二六號

昭和五年十月廿日

名古屋支店長

調查局長 殿

愛知縣西三同盟銀行會（岡崎市中心）ハ定期預金利率ヲ左ノ通り改正致候此段及御通知候也

定期預金利率

年利

勉強率

四分七厘

五分一厘

舊利率

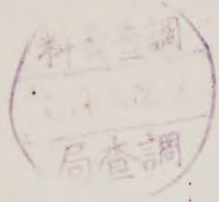
舊勉強率

五分

五分三厘

十月十八日實施

調查局長



料
6.2
局査調



名營特第二四號

昭和六年二月廿七日

調 査 局 長 殿

靜岡縣銀行聯合會ハ今般別紙ノ通り預金協定利率ヲ改正、三月一日ヨリ實施ノコトニ相成候此段及御報告候也

名古屋支店長



昭和五年十月廿日
名營特第一二六號

名古屋支店



預金利率協定表

昭和六年三月一日ヨリ

部		中		部		西		區
志太榛原郡		庵原郡		清水市		静岡市		濱松市
山間僻地		郡部		濱松市		定期預金		區域
五分三厘 (三厘下)		興津五分三厘 由比東五分四厘 ()		四分九厘 (三厘下)		四分八厘以下 (二厘下)		定期預金 (年利)
五厘 ()		四厘 ()		四厘 ()		五厘 ()		當座預金 (日歩)
八厘 ()		八厘 ()		八厘 ()		九厘 ()		特別當座預金 (日歩)
九厘 ()		九厘 ()		九厘 ()		九厘 ()		通知預金 (日歩)

沼津市三島町
 組合銀行所在地
 駿東富士田方
 各郡
 御殿場、熱海
 小山、網代
 加茂郡

五分四厘以下 (三厘下)	六厘以下 (据箇)	九厘以下 (二厘下)	一錢以下 (二厘下)
甲 五分三厘以下 (四厘下) 乙 五分四厘以下 ()	七厘以下 ()	一錢以下 ()	一錢二厘以下 (二厘下)
五分五厘以下 (三厘下)	七厘以下 ()	一錢以下 ()	一錢一厘以下 (二厘下)
甲 六分以下 (五厘下) 乙 六分二厘以下 ()	七厘以下 ()	一錢一厘以下 ()	一錢二厘以下 (二厘下)